

単元・題材レベルでの授業改善

# 単元や題材のまとめを見通す

たとえば、**単元全体を貫くような学習問題を立てたのに**、次のような子どもの姿を目にすることはないか、**振り返ってみましょう**。



ある  
 「先生、今日の授業は何をやるの？」と聞いてくる。



前時までには学んだことを活用したり発揮したりしていない。

こんな姿も

この姿が生まれる理由を「**子どもの視点**」から**掘り下げて**みましょう。

子どもにとっては、1時間ごとの学習内容がバラバラになっていませんか？

その活動に、学んだことを活用したり発揮したりする必要感があるでしょうか？

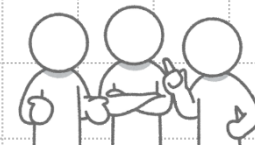
こんな理由も

「**子どもの視点**」に立って、自分の実践を**見直して**みましょう。

[Blank area for reflection notes]

「**子どもの視点**」に立って見直した内容を**交流して**みましょう。

メモ



## 【参考】単元や題材など内容や時間のまとめを見通した授業改善

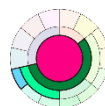
1回1回の授業で全ての学びが実現されるものではなく、単元や題材など内容や時間のまとめの中で、学習を見直し振り返る場面をどこに設定するか、グループなどで対話する場面をどこに設定するか、児童生徒が考える場面と教師が教える場面をどのように組み立てるかを考え、実現を図っていくものであること。

(文部科学省「小学校学習指導要領解説 総則編」平成29年6月)

## 試みたいこと

「**単元や題材のまとめを見通す**」という着眼点で「**子どもの視点**」から授業づくりをする際に心に留めておきたいこと、新たな選択肢として試みたい実践などを記入しておきましょう。

( 研修実施日 年 月 日 氏名 )



## 長野県教員育成指標との関連

「単元や題材のまとめを見通す」は、E「教育のプロ」としての高度な知識や技能の〈学習指導〉⑦〈教材研究〉Planに関連しています。